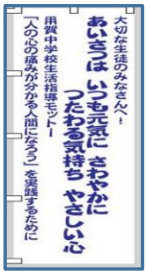
令和６年度　ようがの学び舎　世田谷区立用賀中学校　学校経営方針

ようがの学び舎　世田谷区立用賀中学校
校　長　　毛利　慎治

学校経営の基本理念



『地域ともとに歩む学校』

世田谷区教育ビジョンの第一の柱「地域とともに子どもを育てる教育」を受け、「地域運営学校」（学校運営委員会）に指定されて１７年目になります。子どもたちのよりよい成長のために、地域・保護者の方々との連携・協働を深めた学校の運営をめざす。

『生徒が主人公である学校』

生徒の安全・安心を保障し、どの生徒にも居場所がある楽しい学校にするために「人の心の痛みがわかる人間になろう」をモットーに温かい気持ちと笑顔があふれる学校づくりをめざす。

☆ようがの学び舎教育目標

舎訓　責任・信頼・誇り
★やさしさと豊かな心
★学ぶ意欲と知力の充実
★強い体と健康な生活

☆用賀中学校教育目標

１　自立（自ら学び、考え、行動できる生徒）
２　敬愛（責任と思いやりのある生徒）
３　精励（健康で、力強く生きる生徒）

☆用賀中学校で育てる４つの力

１　記録し、まとめる力　２　計画し、実行する力
３　協力し、話し合う力　４　説明し、発表する力　の４つの力の育成

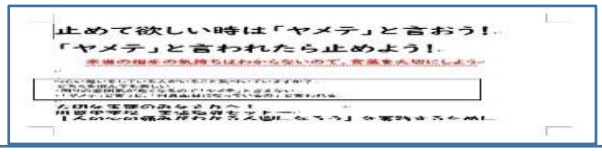
学校の教育目標達成のための基本方針と具体的な方策

学習指導の充実

１　ICT（YouTube やロイロノート）の活用や図書館活用による主体的・協働的学習の推進（教育ＤＸの推進）
２　発表やレポート・ノート指導による思考力・表現力・判断力育成
３　タブレットも活用した家庭学習の定着
４　「せたがや探究的な学び」の推進
５　特別の教科「道徳」授業の充実

生活指導の充実

１　「人の心の痛みがわかる人間になろう」をモットーとした生活指導の推進
２　早期発見・対応、組織対応の遵守
３　教育相談の充実とスクールカウンセラーや関係機関との連携の強化
４　特別支援教育の充実と支援体制強化および教員研修の推進
５　生徒会による健全な校風づくりの推進
６　生徒のための相談の手引きの活用推進
７　「やってみせ　言って聞かせて　させてみて　誉めてやらねば　人は動かじ」の理念を大切にする。一人ひとりの特性や実態にそった対応に心がける



進路指導の充実

１　全教科・全領域における「ようがで育てる４つの力」の育成推進
２　キャリア・未来デザイン教育の実現
３　ビジネスダイアリー型手帳の活用推進
４　進路に関する広報活動の推進
５　PTA や学校支援地域本部と連携した研修会の実施

危機管理

１　震災時初動期マニュアルの周知・徹底
２　避難・不審者対応訓練の徹底
３　施設・設備点検の励行
４　避難所運営委員会との連携・協力
５　YCC と連携した安全指導の実施
６　服務事故防止の徹底と研修実施
７　保護者のための相談の手引きの普及

地域との連携

１　学校運営委員会のさらなる活性化
２　評価バッテリや評価履歴に基づく学校評価の定着
３　地域行事への生徒ボランティアの拡大
４　学校支援地域本部との連携強化
５　おやじの会、YCC 等地域関係団体との連携強化